

講義名	研究演習Ⅰ(全学部)				
講義コード	25231	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5時限
担当教員	伊賀 尚武			ナンバリング・コード	SEM250
学部・学科				演習分野	
人間社会学部 観光学科				宿泊施設の付加価値創造とブランディング	
概要説明					
宿泊施設は観光資源ではありませんが観光業にとっては不可欠な存在です。本ゼミナールでは、宿泊施設が独自の魅力を放ちつつも、地域資源と関わりながら新たな価値を創造することにより、旅行者が何度も訪れたいくなる施設のあり方について研究を進めます。 また、その施設をブランドとして磨き上げ顧客創造（ファン作り）に結びつける仕組みについても探求していきたいと思います。					
主な卒業論文のタイトル					
教員よりの要望					
サービスの仕事は、それを利用する人々の思いや期待に向き合うことが基本です。 特にホテルや旅館の場合は、普段から想像力を働かせ旅行者の立場になり、その目線からサービスを創造することが鍵となります。そうすることで、ゲストの期待に応え、時にはその期待を超えるサービスを生むことができると考えます。					
選考方法					
演習申込書および面接によって選考します。 特に下記のような人は大歓迎です。 》ホテルや旅館など宿泊業に興味がある人 》レストランなど飲食業に興味がある人 》地域文化に興味がある人 》MICE（会議、報奨旅行、国際学会、展示会）ビジネスに興味がある					

評価方法	
課題への取り組み、議論への積極的な参加、グループ活動への貢献、プレゼンテーション内容、社会連携事業への積極性を総合的に評価します。	
教員英字氏名	研究室
Naotake Iga	5 4 2 6
最終学歴	
明治大学大学院グローバルビジネス研究科 卒業	
学位	
経営管理修士（MBA）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
研究活動 》宿泊施設のサービスマネジメント 》宿泊施設の付加価値創造 》宿泊空間における日常と非日常の構築 》老舗の研究 社会活動 》新宿NPOネットワーク協議会 》NPO法人神楽坂絆なまちづくり倶楽部 研究業績 》京都老舗旅館のサービスマネジメント	
趣味・特技	
アート鑑賞（主に印象派、フォービズム、シュールレアリズムなど） 音楽鑑賞（ジャズ、ロック、クラシックと幅広いですが、好き嫌いは結構極端です）	
所属	
人間社会学部 観光学科	
所属学会	
日本ホスピタリティ・マネジメント学会 日本フードサービス学会	
専門分野	
ホテルビジネス 地域観光資源（主に文化） サービスマーケティング サービスマネジメント	
担当科目	
ホテル事業計画論、ホテル事業経営論、旅館授業経営論、カスタマーサティスファクション論/顧客価値創造論、専門基礎演習、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究、教養特講Ⅰ（オムニバス）、キャリアビジネス論（オムニバス）	
備考	
2025年度募集の当研究演習Ⅰ（伊賀ゼミ）は、3年次（2026年度）の研究演習Ⅱを開講しません。転ゼミで研究演習Ⅱを履修することとなります。	
実務経験の有無及び活用	
実務経験あり。外資系ホテルで営業とマーケティングを経験、宿泊施設の付加価値創造とブランディングについて皆さんと知恵の共有を図りたい。	